

令和4年6月15日
学習院大学アドミッションセンター

令和4年度学習院大学一般選抜 理学部（コア試験）及び文学部（プラス試験）における
「物理」の採点合否ミスについて（お詫び）

令和4年2月7日（月）に実施しました、学習院大学一般選抜 理学部（コア試験）及び文学部（プラス試験）の「物理」において、採点合否ミスがありました。

受験生ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

採点合否ミスの内容と対応

第2問の設問(c)は電位差があらかじめわかっている2点間をスイッチでつなげた瞬間に流れる電流を求める問題でしたが、電流が流れた瞬間に回路の他の部分の影響で直ちにもともとの電位がリセットされるようなものでした。

出題者の意図としては、電位のリセットという効果を考慮しないで単純に初期電位差と抵抗値の商を答えさせる公式の確認問題でした。実際にはスイッチを入れてほぼ瞬間的に電氣的な緩和が起こり、キルヒホッフの法則が適用できる状況になり、その状況では電流値は想定していた答えより少し小さくなります。通常スイッチを入れた瞬間の電流値はキルヒホッフの法則を適用して求めるのが標準的な解法となります。ところが標準的な解法で正答していたものを不正解釈にしてしまいました。

よって、第2問の設問(c)において、標準的な解法で正答していた受験者全員に得点を与え、追加の合否判定を行うことといたしました。その結果、追加合格者1名、補欠繰上合格者から合格者への訂正2名となりました。

なお、上述の3名の皆様に今回の不始末を深くお詫び申し上げますとともに、本学への入学を希望される場合は、授業および学生生活の面で不利益を被らないよう可能な限り配慮し、経済的損失および精神的苦痛に関して、別途補償措置を講じることといたします。本学は、今回の事態を重く受け止めており、再発防止に取り組みます。

（本件問合せ先）

学習院大学学長室広報センター

電話 03(5992)1008 e-mail koho-off@gakushuin.ac.jp

以 上